

大学生の障がい者理解向上に向けて 「ボッチャから学ぶ everybody☆chance」9/22(木・祝)開催 パラリンピック正式種目「ボッチャ」を体験

文京学院大学は、文京区に所在する大学の学生を対象とした障がい者スポーツ体験会プログラム「ボッチャから学ぶ everybody☆chance」を9月22日(木・祝)に開催します。本イベントは、パラリンピック正式種目の1つでもある障がい者スポーツ「ボッチャ」の体験や障がい者とのトークセッションを通して、大学生たちへ障がい者と共生していくための理解を促すことを目的としています。

障がい者スポーツ体験会プログラム「ボッチャから学ぶ everybody chance」とは

本プログラムは、本学経営学部でマーケティングを学ぶ新田都志子ゼミの学生たちが障がい者スポーツの研究を進める中、まだまだ障がい者へのマイナスイメージや偏見・差別が存在することや、大学生対象の障がい者理解を促す取り組みが少ないことに問題意識を持ち、開催を企画しました。当日は、投げたり転がしたりしたボールの距離の近さを競い、誰でも簡単に障がい者と一緒楽しめるスポーツ「ボッチャ」の体験会を実施する予定です。東京ボッチャ協会に所属する選手2～3名がイベントへ参加し、学生たちと一緒にボッチャの体験や、障がいに関するトークセッションも行う予定です。

新田ゼミでは、2014年度より東京オリンピック・パラリンピックを見据えてスポーツをテーマに研究を行ってきました。その中でも障がい者スポーツの観戦や体験会に参加した際、集客ができていない現状に目を向け、障がい者スポーツの認知度向上・普及をマーケティングで支えるプログラムの開発・実践を進めることとしました。本年度は、今回のような体験会を通して障がい者理解が広まるきっかけになることを目指しています。



ボッチャの様子



障がい者スポーツの研究を進める
新田ゼミの学生たち

開催概要

- 日時：2016年9月22日(木・祝) 17:30～19:30
場所：文京学院大学 本郷キャンパス 体育館(東京都文京区向丘1-19-1)
参加対象：文京区内の大学に在籍する大学生
参加費：無料
実施内容：DVD鑑賞、トークショー、ボッチャ試合など
主催：文京学院大学経営学部新田ゼミ +Key 班
共催：日本理学療法学生協会
協力：東京ボッチャ協会
後援：特定非営利活動法人日本障害者協議会、文京区社会福祉協議会

< 文京学院大学について >

1924年、創立者島田依史子が島田裁縫伝習所を文京区に開設。教育理念「自立と共生」を根源とする先進的な教育環境を整備し、現在は、東京都文京区、埼玉県ふじみ野市にキャンパスを置いています。外国語学部、経営学部、人間学部、保健医療技術学部、大学院に約5,000人の学生が在籍する総合大学です。学問に加え、留学や資格取得、インターシップなど学生の社会人基礎力を高める多彩な教育を地域と連携しながら実践しています。